

損害認定及び補償費の負担等に関する協議の依頼について

(注) 契約書の発注者名を記入する。

○年○月○日

東京都公営企業管理者

下水道局長 ○○ ○○ 殿

(注) 契約書と同一の住所等を記入する。

新宿区西新宿二丁目9番1号

下水道建設株式会社

代表取締役社長 下水 道雄

貴局発注の下記工事を施行し、「土木工事標準仕様書 第5章 5.1.4 事後調査」に基づき、工事後の工事損害補償業務を行いましたので、下記について協議願います。

記

1 工事件名

0414-6123

新宿区西新宿一、二丁目付近再構築工事

(分割協議回数 第一回)

2 協議依頼内容

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ☐ 損害あり | ：【協議対象】補償限度額、事後調査費用、負担割合
家屋調査の結果、発生した損害は当社施行の下水道工事と因果関係を有しているものと判断しましたので、認定の上、協議願います。 |
| ☐ 全件損害なし | ：【協議対象】事後調査費用、負担割合
家屋調査の結果、全件損害なしとなりましたので、認定の上、協議願います。 |
| ☐ 家屋調査希望なし | ：【協議対象】事後調査費用、負担割合
物件所有者から家屋調査の請求がなく、当社施行の下水道工事に起因する損害は存在しないと判断しましたので、協議願います。 |

(注) 1 協議依頼内容欄の□にチェックを入れること。

2 都と受注者の代表者名義は起因となった工事の契約書と同一とする。